

## ■ゲームアドバイザー(GA)とは

アルティメットが2024年夏季オリンピック種目入り（当時）を目指している中で、セルフジャッジをベースとしたスポーツが成立可能であることを示すために設けられたシステムです。世界フライングディスク連盟（WFDF）主催大会において活動しているGAは約120人いるといわれています。

GAの役割・特徴は以下の通りです。（試合中におけるGAの具体的な役割はWFDF「Game Advisor Manual」を参照）

1. 反則に対してアクティブなコールはしない（他のスポーツにおける審判との大きな違い）
2. プレイの当事者から求められた場合にはルール説明及び客観的な意見を述べるができる（最終判断は選手自身）
3. オフサイド・バイオレーションやタイムリミット・バイオレーション等の事実を伝える（コールの判断は選手自身）
4. コールが発生した場合にハンドサインを行って観客を含む当事者以外の人に状況を伝える

## ■日本フライングディスク協会公認ゲームアドバイザー(公認GA)とは

WFDFからの要請を受け、当協会としてもGAシステムの活用による日本のアルティメット全体の「スピリット・オブ・ザ・ゲーム」への理解促進を図っていく必要があると考え、公式にその職務を全うする人材の育成と日本アルティメット界におけるGAの地位確立を目的として、2018年5月より「JFDA公認GA制度」の運用を始めました。

GAに求められるアルティメット競技規則の内容及びその適用について高度な知見を有する方を、当協会が「公認GA」として認定します。公認GAは、以下に示す「GA活動」へ参画することが求められます。

### 国内大会での活動

WFDF「Game Advisor Manual」に則り当協会主催大会等でGAを務め、試合進行の円滑化を担う。また、必要に応じてプレイヤーやチームに対して「スピリット・オブ・ザ・ゲーム」に関する教育、助言等を行う。

### 国際大会での活動

WFDF等の国際組織から要請があった場合に当協会から国際大会へ派遣され、各試合でGAを務める。また、日本代表チームの国内合宿等に帯同し、日本代表選手の国際大会におけるGAシステムの習熟度向上に努める。

### ルール講習会等での活動

各種トレーニングプログラムやルール講習会等において講師等を務め、参加者に対して「スピリット・オブ・ザ・ゲーム」に関する教育を行う。また、参加者のGAシステムの習熟度向上に努める。

## ■資格認定申請の流れ



当協会またはWFDFが主催するゲームアドバイザー講習会を受講し、「実習GA」になります。

当協会が認める競技会に実習GAとして参画し、計100分以上の試合経験を積みまます。

WFDFが公開しているルールテスト（以下の3種類）に合格した後、合格証を当協会SOTG委員会に提出します。（受験にはWFDFのHP上でアカウントの作成が必要です。）

- ①WFDF Rules of Ultimate Accreditation - Standard
- ②WFDF Rules of Ultimate Accreditation - Advanced
- ③WFDF Rules of Ultimate Accreditation - Game Advisor

■URL（①・②） <https://rules.wfdf.org/accreditation>

■URL（③） : [https://rules.wfdf.org/my-results?view=quiz&quiz\\_id=9&force=1](https://rules.wfdf.org/my-results?view=quiz&quiz_id=9&force=1)

当協会会員システム上で資格認定申請及び認定登録料の納付を行います。（手続きの詳細はルールテスト合格証提出後にご案内します。）

### 【GAの種類とステップアップ】

実習GA	公認GA	上級公認GA
アルティメット公式競技規則の内容及びその適用に関して一定程度の知見を有すると当協会が認めたGA	アルティメット公式競技規則の内容及びその適用に関する高度な知見とGAとしての試合経験を有すると当協会が認めたGA	アルティメット公式競技規則の内容及びその適用に関する高度な知見と、国際大会を含む豊富な試合経験を有するGA

ルールテスト合格証提出先  
本資格に関するお問い合わせ先

日本フライングディスク協会 SOTG委員会  
( [sotg@jfda.or.jp](mailto:sotg@jfda.or.jp) )